

Kandai Style

2023.5 Vol.507
関西大学通信



関大花マップ2023

関大 花マップ 2023

KANDA I
FLOWER
MAP 2023

今月号の特集は「関大花マップ2023」と題して、千里山、高槻、高槻ミュージアムおよび堺キャンパスに咲くサクラ、ツツジ、アジサイなどの多くの植物を紹介いたします。
今回掲載するものは、花木(かぼく)を対象として、品種が少ない樹種は省いていますので、すべての植物を網羅しているわけではありませんが、あらためてキャンパス内の花の種類や場所を調査しました。
季節ごとにこのマップを見ながら散歩してみましょう。

千里山 キャンパス

SENRIYAMA CAMPUS



勇気をもらえる坂道
小山 瞳 さん
(2023年3月文学研究科博士課程後期課程修了)

私にとって、これぞ「大学の花スポット」という気分にはさせてもらえるところは、以文館前から第3学舎の方角を望む場所です。春は桜が青空に溶け込み、秋は紅葉が夕焼けに映える。そこで見る風景は、まるで雲海に浮かぶ大学のようなのです。
ここは尚文館で授業を受け終えた後によく通るところですが、先生からみっちり指導を受け、少し疲れを感じながら図書館に向かっていく時や、コロナ禍で人気(ひとけ)が少なくしてしみりとした気分で歩いている時など、何度もこの道に咲いている花木に癒やされてきました。私にとってこの坂道は気持ちがりフレッシュな、「また頑張ろう!」という気持ちにさせてもらえる、とてもお気に入りの場所です。

おすすめ花スポット

桜がもたらすパワースポット
八木真里奈 さん
(外国語学部4年次生)

正門に入って時計台回りから左の坂を見上げたところ。ここが私にとってキャンパス内で一番思い入れのある場所です。この坂道の両側には桜が咲き誇り、きれいな花を見ながら歩いていると気持ちが落ち着きます。この何気ない道の思い出は入学前の登校日までさかのぼります。高校時代の友人と正門で別れた後、一人になりドキドキしながら坂道を登り始めた時に満開の桜を見上げると、勇気が湧いてきました。そのおかげで、教室に入ってから隣の同級生に話しかけて友達になることができ、その友達とは学業のことやプライベートなことまで相談できる仲になりました。関大生にとって、この桜並木が何か良い変化をもたらす場所になってほしいです。

ほっと一息!

Topics1 西門 入ってすぐの庭園(以後、西門庭園という) 関大前駅を降りて、西門をくぐるとそこには花がいっぱい咲いています。春にはサクラとシバザクラ、夏にはアジサイとサルズベリ、そして秋には紅葉が楽しめます。エスカレーターに乗るまでのひととき、花に癒やされてください。

Topics2 第3学舎芝生広場、凧風館屋上庭園 千里山キャンパスでサクラの名所といえば、ここが一番です。サクラが見事に咲き誇っています。凧風館屋上ではユキヤナギも見ものです!

キャンパス内に咲く珍しい花

- 1 蜂須賀ザクラ**
(西門庭園、第3学舎横、簡文館前、以文館前他) 大阪ではあまり見られないサクラで、徳島県に多いのが特徴です。
- 2 ヒマラヤザクラ**
(関西大会館前、総合図書館前) 11~12月の寒い時期に咲きます。このサクラを見て、つかの間の春を味わってください。
- 3 ヒメサザンカ**
(正門左、第3学舎横、第4実験棟他) サザンカは12月の花と思いがちですが、このサザンカは4月に小さい花を咲かせます。

A ブロック

B ブロック

C ブロック

千里山 キャンパス
SENRIYAMA CAMPUS

西門庭園花壇: アジサイアナベル, セイヨウアジサイ, レッドロビン, ヒラドツツジ, カシワバアジサイ, コブシ, サザンカ, モクレン, アベリア, サクラ(蜂須賀), サクラ(ソメイヨシノ), サクラ(八重), サクラ(八重(白妙)), サクラ(八重(八重紅大島)), サクラ(八重(普賢象)), サンシュ, ジュンベリー(サイフリボク), フジ, ハナミズキ, ソヨゴ, エゴノキ, ヒメシャラ

西門庭園花壇: ヒラギナンテン

第1学舎5号館とヒラドツツジ

図書館前の庭園 (種科青春の像の周辺)

春【3~5月】

ツバキ	トサミズキ	ヒユガミズキ	ユキヤナギ	ジンチョウゲ
アセビ	クルマツツジ	ヤマツツジ	ドウダンツツジ	ヒラドツツジ
レンゲツツジ	サツキツツジ	ヒラギナンテン	ヒメサザンカ	
ヤマブキ	レンギョウ	セイヨウシヤクナゲ	ビバルナム	オオヤマレンゲ
レッドロビン	シモツク	シャリンバイ	アベリア	ベニバナトキワマンサク
コブシ	モクレン	サクラ(蜂須賀)	サクラ(ソメイヨシノ)	
サクラ(枝垂れ)	サクラ(八重)	サクラ(八重(白妙))	サクラ(八重(八重紅大島))	
サクラ(八重(普賢象))	サンシュ	ジュンベリー(サイフリボク)	フジ	
ハナミズキ	ソヨゴ	エゴノキ	ヒメシャラ	

夏【6~8月】

カシワバアジサイ	セイヨウアジサイ
ガクアジサイ	アジサイアナベル
ムラサキシキブ	クチナシ
ムラサキシキブ	ムクゲ
ブラシノキ	ヤマボウシ
シマトネリコ	タイサンボク
サルズベリ	キョウチクトウ
	セヨウニンジンボク

秋【9~11月】

ベニバナトキワマンサク	ドウダンツツジ
フヨウ	ハギ
マホニアコンフューサ	サザンカ
ムラサキシキブ	キンモクセイ
ヒラギモクセイ	サクラ(ヒマラヤ)寒桜

冬【12~2月】

シシギシラ(寒椿)	ミツマタ
サクラ(緋寒桜)	ウメ

※ 色は低木、色は高木をしめす ※ベニバナトキワマンサクは春と秋に2回咲きます ※天候や気候の推移により開花状況は変動しますのでご注意ください



【高槻】紅葉のキャンパス

【高槻】ソメイヨシノ

高槻 キャンパス TAKATSUKI CAMPUS



1 レンギョウ



2 キンモクセイ



3 セイヨウアジサイ



4 アペリア

5 サツキツツジ



6 アセビ

春【3~5月】

- アセビ ユキヤナギ レンギョウ ペニバナトキワマンサク
- ヒラドツツジ サツキツツジ アペリア シャリンバイ
- サクラ(ソメイヨシノ) コブシ

夏【6~8月】

- セイヨウアジサイ ムクゲ

秋【9~11月】

- ペニバナトキワマンサク サザンカ
- キンモクセイ

ほっと一息!

Topics1 L棟(厚生棟)2階テラス

このテラスから高槻市内を一望できることから、夜景の美しさで人気があり、5~10月の間、ゴーヤとアサガオによるグリーンカーテンができます。このカーテンは2013年から設置され、高さ4m、長さ55mの大きさで、夏の暑い時期に日差しを遮ってくれるだけでなく、室内温度の上昇を抑えています。



グリーンカーテン

Topics2 高岳館北庭

普段、セミナーハウス高岳館を利用することは少ないかもしれませんが、ゼミ合宿などで利用する時に、一度、北庭を覗いてみてください。一番美しいのは3~4月。ピンク色をしたペニバナトキワマンサクが開花しています。



ペニバナトキワマンサク

高槻ミューズ キャンパス TAKATSUKI MUSE CAMPUS

春【3~5月】

- ユキヤナギ アセビ ドウダンツツジ ヒラドツツジ シモツケ ヒベリカム
- サクラ(ソメイヨシノ)

夏【6~8月】

- セイヨウアジサイ 矮性サルズベリ

冬【12~2月】

- ウメ

秋【9~11月】

- ドウダンツツジ 紅葉



1 ドウダンツツジ



2 シモツケ



6 ウメ



3 セイヨウアジサイ



4 ユキヤナギ



7 ヒラドツツジ



5 【高槻ミューズ】ソメイヨシノ

ほっと一息!

Topics1 1階レストランテラス

キャンパス内はサクラ、ツツジが多く植えられ、グラウンド周辺にはウメ、セイヨウアジサイ、ユキヤナギなどが色とりどりの花を咲かせています。中でも、北棟1階レストランのテラス席から見る弁天公園のサクラは見応えがあります。公園には、たくさんの植物が植えられていますので、テラス席からは花を見ながらゆったりとした気分で友達と食事をしたり、談笑したりすることができます。

弁天公園

堺 キャンパス SAKAI CAMPUS

春【3~5月】

- ユキヤナギ アセビ ペニバナトキワマンサク
- ヒラドツツジ ヒベリカム レッドロビン
- デイコ サクラ(ソメイヨシノ) カリン カキ

夏【6~8月】

- セイヨウアジサイ クチナン
- ザクロ

秋【9~11月】

- ペニバナトキワマンサク ローズマリー

冬【12~2月】

- シシガシラ(寒椿)

キャンパス内に咲く珍しい花

駐車場周辺にはヤマモモ1が植えられています。赤い実が実るころ、近所の人を訪れて、ヤマモモの実を持ち帰る風景も堺キャンパスならではの風景です。また、プールの奥には沖縄県の花であるデイコ2が植えられています。花は有名ですが、幹が太いことには誰もがびっくりすることでしょう。



1 ヒラドツツジ



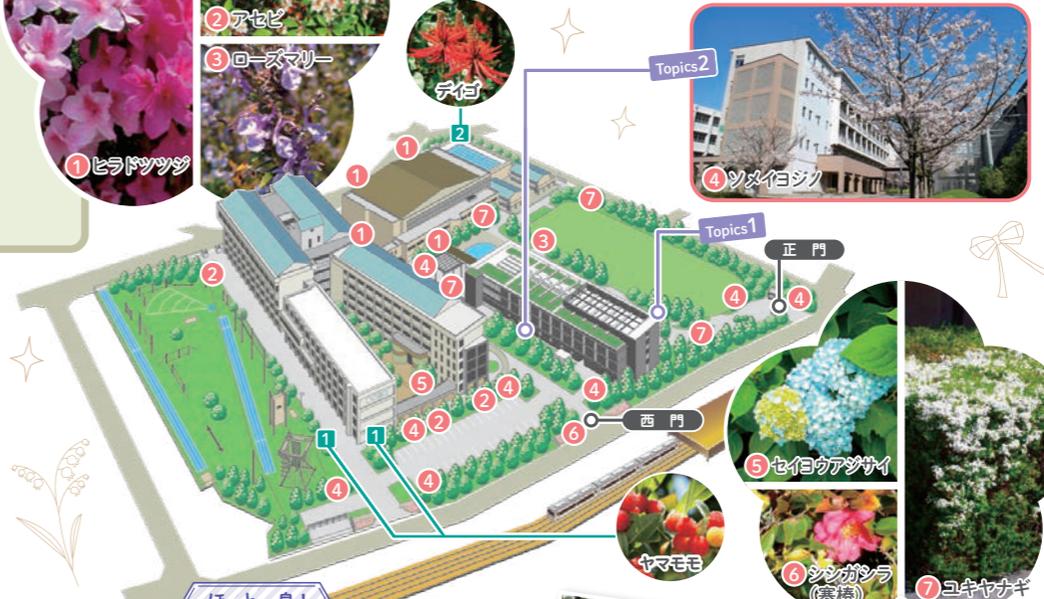
2 アセビ



3 ローズマリー



デイコ



Topics2

4 ソメイヨシノ

Topics1

5 セイヨウアジサイ

6 シシガシラ(寒椿)

7 ユキヤナギ

ほっと一息!

Topics1 B棟と広場・Evergreenの間

この道には、カキ、ザクロ、カリンなどが植えられています。初夏にはきれいな花が咲き、9月~10月になると色鮮やかな実が実ります。何気なく歩いている道も見方を変えれば楽しい道に様変わりするかもしれません。



ザクロ

カリン

Topics2 A棟とB棟の間

西門から教室に行くときは、この道がお勧めです。道の両側にソメイヨシノが植えられていて、桜並木のトンネルをくぐって教室に行くことができます。ソメイヨシノのトンネルをくぐると、落ち着いた気分で授業を受けられるのではないのでしょうか。

※ 色は低木、色は高木をしめす
※ ペニバナトキワマンサクは春と秋に2回咲きます
※ 天候や気候の推移により開花状況は変動しますのでご注意ください

生花業界 / 生花店経営者・華道家



西村花店

西村 良子さん

京都府立東稜高等学校出身
2010年社会学部卒業

“四季”を生ける文化を伝えたい 日本の今に即した花の楽しみ方を提案

西村良子さんは、京都・木屋町通にあるアトリエ兼ショップ「西村花店」の店主です。先斗町や木屋町の飲食店舗への生け込みや、来店客の注文に応じて花束やアレンジメントフラワーを提供しています。

花を仕事にしたきっかけは、大学2年次の時に見たドキュメンタリー番組でした。パリの生花店で日本の芸能人が働く姿にインスピレーションを感じ、生花店でアルバイトを始め、古典生け花を習い始めました。大学卒業後は大手フラワーショップに3年間勤務。その後、多くの人が生け花を楽しめるよう川の中に直接花を生ける「高瀬川装花展 想い葉」を2014年に開催。2015年には創作活動を支援するアーティスト・イン・レジデンス（芸術家が一定期間ある土地に滞在し、作品制作を行う留学制度）に選出され、花の国オランダで運河花展「United Flowers Amsterdam」を実現させました。日本に帰国してからは、生け込みを自身で受注するようになり、依頼増加に伴って西村花店を開店しました。

今でこそ店を構えて方向性も定まりましたが、初めは「才能溢れる人ばかりの花の世界で、自分の強みが分からないことが苦しかった」と当時を振り返ります。そんな中で、大学で学んだ社会学が強みになると気が付いたそうです。「現実にあるものを疑え」という社会学部で得た考え方を基に日本の花業界を分析しました。これまでの生け花はその時代に合った花のスタイルを考えていましたが、今残っているのは床の間に飾る生け花が西洋的なギフト花のどちらかで、現代の暮らしの空間に生ける花を教える人はいませんでした。だからこそ、今の日本での花と四季の楽しみ方を、私が提案しようと思いました」と西村さん。

現在は年に一度、京都芸術大学の社会人講座で「華道家の一輪挿し教室」を開講しています。伝統を取り入れつつ、一人一人の家に合う一輪を生けられる知識を伝えたいと言います。さらに将来は生け花ミュージアムを創設し、日本の生け花の歴史と文化を世界に発信したいと夢は広がります。

最後に「関大時代は応援してくれる人も多く、自由な時間もたくさんある、特別な4年間です。周りに流されず、求め続けて、一生できることを見つけてください」とエールを送りました。

ある1日の
スケジュール

- 6:00 花市場で仕入れ
(週2回程度)
- 9:00 花を水につけるなどの
下準備
- 12:00 開店
- 13:00 店舗などを回り生け込み
- 16:00 帰店
お店でギフト花などを
注文に応じて作成
- 22:00 開店



必須アイテムは、花用ハサミ3種類、花の鮮度保持剤、スポイトボトル、手ぬぐい、新聞紙、ボールペン、スマートフォン。

Flower shop manager
Flower arrangement
artist

VIVA!!

学び易



国際部

「国際協カレディネス・国際協カフォローアップ」

澤山 利広 教授

座学では得られない経験

社会課題の解決に貢献できる人材を育成

澤山利広教授が担当する「国際協カレディネス・国際協カフォローアップ」は、「国際協カサービスラーニングプログラム」の事前・事後学習のための授業です。この2年間は、海外での活動ができなかったため、「SDGs」をテーマにして国内ボランティア実習を取り入れました。

この授業では、初めにSDGsの概念、国際協力の基礎、ボランティア概論、日本における各地域の現状や少子高齢化、国際社会や社会貢献に関わる基礎知識などを幅広く学習します。

その後の実習では、参加学生が主体的に取り組むことが求められます。2022年度はSDGsの課題解決をテーマに、兵庫県尼崎市のアトリエでの実践と、北海道大空町と沖縄県久米島町の高校生とのバディプログラムを実施。解決すべき課題は何か、どう解決に向けて行動するか、学生が自分で企画し実現することを目指しました。

2019年まで行われていたフィリピンでの実習では、参加学生がリコーダーの教授法を習得し、現地で子どもたちに演奏を指導しました。これはいわば技術移転を体験することができるカリキュラムでした。「フィリピンでは子どもたちと接することで、社会貢献に寄与している実感が得られ、同時にボランティアとは『与える』だけでなく『与えられている』ということに気がきます。これは座学では得られない経験です。国内でも海外でも、本人の取り組み次第で貴重な学びを得ることができます」と実習の意義を語ります。

「今年度は、国内の食料・衣料ロス削減と海外の貧困削減をテーマとする活動を行っています。国内外を問わず、社会貢献に強い意欲を持つ学生の受講を歓迎します。自ら『考動』できる人になってほしい」と締めくくりました。



中村伊吹さん(政策創造学部2年次生)



中学校での短期留学をきっかけに、国際協カに興味を持ちました。実習では久米島の高校生とオンラインミーティングで話し合いを重ね、海洋深層水を活用した発電システムに焦点を絞り、地域活性化につながる行動を模索しました。卒業後は海外で社会貢献に従事したいと考えていますので、自ら考えて行動することができる実習を通して、将来に向けた貴重な経験を積みました。

中 瑛夢さん(文学部2年次生)



何か新しい挑戦をしたいと思い、ボランティア実習のあるこの授業を受講しました。実習は昨年12月、兵庫県尼崎市で「SDGsクイズと古着で作るエコバッグのワークショップ」という内容で小学生向けイベントを開催。当日は参加した子どもたちに助けられることも多くありました。社会貢献や人との関わりの中で学んだことは将来に生かせると感じました。

関大グッズ 多彩な展開、就職活動や受験にも登場 ～日用品から食品まで～

オルゴール、せんべい、扇子、チーズクッキー。これらは50種類を超える「関大グッズ」のほんの一部です。いずれも在学生やその家族、校友などに関西大学を長きにわたって愛してもらおうと企画された商品です。最近では単なる記念品ではなく、学生の教育実習、スポーツ交流、就職活動、受験勉強の際にも使われ始めています。あなたもおひとついかがですか。

生協と関大パンセなどで販売

校章やロゴマークが入った商品は、もともと学生をターゲットに学内店舗で販売していましたが、学内外で本格的に販売され始めたのは創立100周年の頃からです。現在の販売経路は関西大学生生活協同組合(関大生協)と大学の事業会社「株式会社関大パンセ」の2ルートです。



▲山岡順太郎揮毫の学歌額



生協ではタオルやせんべいなど約30品目。就職活動や受験勉強にも



関大生協で売られているグッズはクリアファイル、シャープペンシル、扇子、タオルなどの雑貨、せんべいやクッキーなどの食品と多岐にわたる約30品目です。

神戸の老舗店と提携した校章入りの『関大瓦せんべい』は10枚入り650円、30枚入り1,900円(いずれも税込=写真)。土産物として重宝されています。総合関関戦などのスポーツ交流戦で相手校へ贈ったり、教育実習で学生がお世話になる学校に手土産として持参したり、中には就職活動中のOB・OG訪問時の手土産として持参するなどの使われ方も目立ちます。

また有名予備校が、本学を受験する生徒に配るために、校章入りのシャープペンシルをまとめ買いたした例もあるそうです。

※関大グッズは関大生協のウェブサイトでもご購入いただけます。



▲「ウメダチーズラボ」との
コラボクッキー1,620円(税込)

関大パンセではECサイトの「カンダイパンセマルシェ」をオープン

関大パンセは本学の教育研究事業の支援を目的とした事業会社で、近年、関大グッズにも力を入れています。

2022年は手土産として使える関大オリジナルコーヒー『KANDAIBLEND』、吹田市の生活介護事業所と提携した『Nigella焼菓子詰合せ』、大丸梅田店に出店している有名店とコラボした『ウメダチーズラボクッキー』をラインアップしました。コーヒーとNigella焼菓子は地元の地域貢献や社会貢献も目指していますし、ウメダチーズラボクッキーは行列ができるほど人気ですから、いずれも話題になっています。

100周年記念会館の関大パンセで直接購入できますが、ECサイトの「カンダイパンセマルシェ」を3月にオープンしました。新しいデザインのオリジナルグッズとしてミニボトル、クリアボトル、タオルなど(=写真)を準備しています。詳細は二次元バーコードからご覧ください。



KANDAIPENSEE
marche





環境都市工学部 2年次生

藤本 彩佳さん

学生日本一を目指す『KAISERS』をサポート
ファンと選手をグッズでつなぐ

藤本彩佳さんは、体育会アメリカンフットボール部『KAISERS』のマネージャーです。『KAISERS』は関西学生リーグの1部で昨シーズン2位に躍進した全国屈指の強豪チームです。

藤本さんは、新入生歓迎会で『KAISERS』を知った後、公式YouTubeを視聴したところ、試合の迫力と力強さを見てすぐにファンになり、「一緒に日本一を目指したくなりました」と入部のきっかけを語ります。

チームでは、試合分析のための記録の他に、オリジナルグッズの製作を担当しています。1試合で数十万円を売り上げることもあるというグッズの企画、デザイン、在庫や試合会場での販売管理まで携わります。藤本さんが企画した5つのアイテムはいずれも好評で、中でもパーカーは入荷が追いつかない人気商品となっています。「アメリカのプロチームも参考にしながらファンの方や選手にリサーチを重ね、自分なら何が欲しいか『スポーツファンの目線』を心掛けました」と言う藤本さん。選手とリンクしたものを着たいというファンの気持ちをくみ取り、部員用のTシャツと同じロゴを使用したパーカーを作りました。さらにプロのデザイナーも使うPhotoshopを独学で覚えたという徹底ぶり。グッズ売りの仕事は常にチームの「顔」であることを意識して、たくさんのファンと交流することを大切にしているそうです。

シーズン中は練習が長引き、帰りは夜遅くなることも多いそうです。模型作成など授業の課題は隙間時間でこなし、部と学業を両立しています。将来は憧れの建築家である隈研吾氏のように、一級建築士として自分の事務所を設立して建造物を造りたいと語る藤本さんは「オリジナルグッズを作りそれが世に出て評価されることは、夢につながる得難い経験です」と話します。

最後に「春の総合関関戦をはじめ、ぜひ『KAISERS』の試合に足を運んでください。部員も募集しています。マネージャーも分析スタッフもやりがいがあるので、一緒に日本一を目指しましょう」と新たな仲間へ呼び掛けました。



立命館大学戦でのグッズ販売の様子

次回は、藤本さんからのご紹介で中川雄策さん（環境都市工学部2年次生）が登場。お楽しみに！

Ayaka Fujimoto

2023年度 学校法人関西大学 予算の概要

1 予算について

2023年度予算および事業計画は、2023年3月30日開催の理事会において承認されました。

2023年度は、「関西大学DX推進構想」に基づき、引き続き「考動力」と「革新力」を育む教育の実践、インクルーシブな教育の推進、学修成果の可視化と学修者本位の教育の実現などに取り組んでまいります。

また、「SDGsとカーボンニュートラル」について継続して推進するとともに、来るべき「2025大阪・関西万博」にも積極的に関わっていくなど、関西大学のブランド力を絶え間なく向上させてまいります。

2023年度の事業計画は、「2 事業計画の概要」のとおりです。財政基盤を強化しつつこれらの諸事業を推進するため、新規事業は戦略的に予算を配分し、既存事業についてはゼロベースの視点から費用対効果を検証して、限られた財源の有効活用を徹底することとし、「4 収支予算の概要」のとおり予算を編成しました。

2 事業計画の概要

2023年度における教育研究活動の事業計画の主なものは、次のとおりです。

ア 学部における教育改革の推進

商学部では、高度な金融知識を有する人材の育成や金融リテラシーの向上を目的として、ファイナンス特別プログラムを創設し、新たに金融機関でのインターンシップを科目として新設します。

人間健康学部では、国際化のさらなる推進のため、インドネシアに

あるディアナ・プラ大学が提供する「サマーキャンプ」プログラムを活用した科目「人間健康学海外研修(インドネシア)」や、海外の言語・文化・特色などを英語で学ぶ「国際健康福祉論」を新設します。

また、システム理工学部では、実践的な知識と技術を有するデータサイエンティストの育成を目指し、企業との連携によるデータサイエンス教育を目的とした教育研究型インターンシップを実施します。

イ Global Smart Classroomを活用したハイフレックス型授業の推進

「関西大学DX推進構想」に基づき、インクルーシブキャンパス実現の一環として、デジタル技術を活用し、キャンパスや国・地域を越えてオンラインでつながることができるGlobal Smart Classroom(GSC)を全キャンパスに設置しています。各キャンパスのGSCをつなぐことで、所属キャンパス以外で開講される授業でも、バーチャルでありながら臨場感を失うことなく積極的に参加できる教育環境を構築し、FDや教育効果の評価などを織り交ぜつつ、対面とオンラインを組み合わせたハイフレックス型授業を推進します。また併せて、GSCを利用する教員が機器を使いながら円滑に授業を展開できるよう、技術支援体制を構築します。



【GSCでのハイフレックス型授業の様子】

ウ SDGs推進プロジェクトに係る取り組みの実施

「関西大学SDGsパートナー制度」を基軸に、パートナー企業・団体と産官学の多種多様な取り組みをさらに加速させます。さらに、2023年度からは、「関西大学SDGsラーニングプログラム」を導入し、教育面の推進を図ります。このプログラムは、SDGsに代表される社会課題の解決に関するテーマについて、学生一人ひとりに学びの意欲を促進することを目的としたもので、共通教養科目の指定科目および正課外のSDGsに関する実践的なプログラムで構成し、修了者にはデジタル証明(オープンバッジ)を発行するものです。また、連携協定校でありSDGsパートナーでもある法政大学と協力しながら、2022年度の実績をもとに、SDGs WEEKsやアクションプランコンテストの展開・充実を進めます。

エ カーボンニュートラル研究センターにおける情報発信の強化

カーボンニュートラル研究センターは、カーボンニュートラルに関する学内外への情報共有・発信を行い、取り組みを全学的に推進するプラットフォームとして、2022年10月に設置しました。

学内に対しては、企業などから寄せられるニーズに基づいた共同研究のマッチングや国等委託事業などの情報を積極的に配信し、社会連携・研究推進に資することで研究の高度化・実用化を目指します。

また、学外に対しては、センター研究員の研究成果をウェブサイト上で随時発信するとともに、2023年度は千里山キャンパスまたは梅田キャンパスにおいて成果発表会を開催します。さらに、国などの機関・外郭団体との連携を強化し、情報の収集と新たな研究チームの編成を目指します。

オ アントレプレナーシップ醸成プログラムの深化

梅田キャンパスにおいて、学生の起業家マインドを育むために企業と連携して実施しているアントレプレナーシップ醸成プログラム「HACK-Academy」のより一層の充実のため、目的を事業化実現に特化した「インキュベーション・プログラム(「HACK-Academy」参加者から選抜された本学学生に対する、専門家による人的支援、起業資金などの経済的支援)」を継続して実施します。また、イノベーション創生センターにおいて、若手起業家によるトークセミナーおよび新規事業立ち上げなどに積極的な企業を訪問する企業見学会、ビジネスアイデアコンテスト「SFinX」などを継続して実施します。さらに、スタートアップ支援に関係する部局での連携を強化し、事業を深化させることにより、学園全体で「アントレプレナーシップ醸成」を推進します。



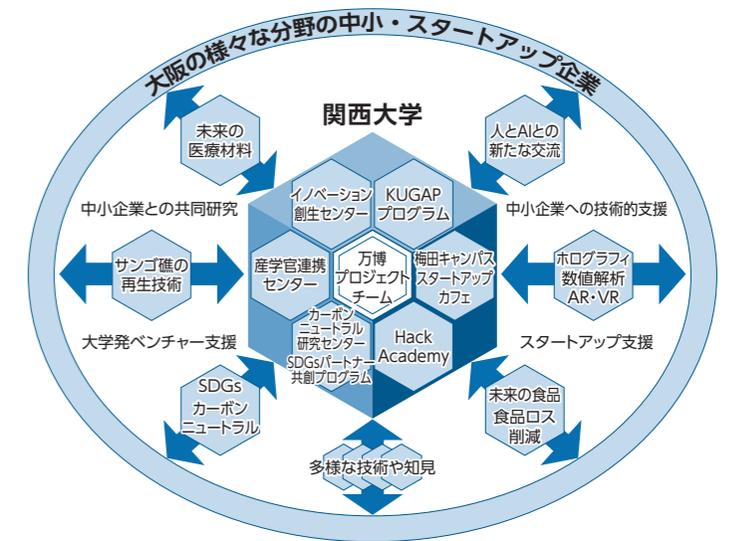
【HACK-Academy 事業モデル発表風景】

カ 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)に向けた協力・推進

2025大阪・関西万博において、本学が大阪にある大学としての存在感を示すとともに、学生・生徒などにとってかけがえのない経験を提供するために、「2025大阪・関西万博に向けた協力・推進プロジェクト」を中心に諸施策を検討し実行します。

具体的には、「TEAM EXPO 2025」プログラム共創パートナーとして、本学で取り組む共創チャレンジの加速、大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」の展示(リボンチャレンジとして認定された本学の事業計画「Academia×REBORN～学理と実際の調和」)に係る設計、および、万博期間に併せて本学キャンパスで実施するプログラム「万博Weeks(仮称)」の企画立案を行います。

また、引き続き、本学の研究・教育の成果を生かしてテーマパビリオン、企業パビリオンなどに参画するためのアクションを行うとともに、次代を担う学生・生徒の参画を促進する方策を計画します。



【「Academia×REBORN～学理と実際の調和」事業スキーム図】

キ DX時代における戦略的な就職支援体制の構築

「キャリア支援専用ポートフォリオ」において蓄積された情報とそれらの分析結果を、「特定業界(企業)」「国家・地方公務員」「起業」「就職希望エリア」などの学生の目標やニーズと結びつけて、具体的な支援プログラムを展開します。特に、正課外教育として実施するキャリアセンター主催の低年次向けキャリア形成支援行事については、改編されたキャリア教育科目(正課科目)の補完的役割を担うことができるよう、「関大版ハタチのトビラ」(キャリア支援プログラム)および「キャリア支援専用ポートフォリオ」の活用を含めて改善していきます。

また、首都圏での具体的な支援プログラムの展開においては、東京センターと連携し、首都圏における企業勤務者や国家公務員などの卒業生の人的ネットワークを活用しながら、対面・オンライン両面での支援行事を実施します。

3 収支予算書

予算書については、私立学校振興助成法による学校法人会計基準に定められた『資金収支予算書』と『事業活動収支予算書』の2種類を作成することになっています。

『**資金収支予算書**』は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入・支出の内容を明らかにし、かつ、支払資金の収入・支出のてん末を明らかにするものです。資金の動きのすべてが計算の対象となります。

『**事業活動収支予算書**』は、学校法人の諸活動に伴う収支を経常的な収支と臨時的な収支に区分し、それぞれの収支の均衡状況とその内容を明らかにすることによって、学校法人の経営状況が健全に維持されているかどうかを示すものです。

また、『**貸借対照表**』は、学校法人の一定時点における資産、負債、純資産の財政状態を示すものです。決算時に作成することになっていますが、本学では予算時にも年度末の財政状態をより分かりやすくするために、2022年度補正後予算および2023年度予算を踏まえ、『予想貸借対照表』を作成しています。

4 収支予算の概要

(1) 資金収支予算について

2023年度資金収支予算は、12ページに掲載の『資金収支予算書(総括)』のとおりです。

資金収入は、学生生徒等納付金収入、手数料収入、補助金収入などの法人に帰属する収入のほか、前受金収入なども含め、538億2,700万円となりました。

資金支出は、教職員の人件費、教育研究活動および法人の運営に必要な諸経費、施設設備費のほか、借入金返済などの支出も含め、545億8,500万円となりました。この結果、差し引き7億5,800万円を前年度繰越支払資金から充当し、翌年度繰越支払資金は139億8,400万円となりました。

(2) 事業活動収支予算について

2023年度事業活動収支予算は、12ページに掲載の『事業活動収支予算書(総括)』のとおりです。

経常的な収支のうち、教育および研究活動の収支状況を表す教育活動収支では、学生生徒等納付金、手数料、経常費等補助金などの教育活動収入から、人件費や教育研究経費などの教育活動支出を差し引いた教育活動収支差額は2億7,400万円の収入超過となり、対前年度比較で10億500万円の減となりました。また、主に財務活動の収支状況を表す教育活動外収支差額は5億1,300万円の収入超過となりました。この結果、経常収支差額は7億8,700万円の収入超過となり、対前年度比較で8億7,800万円の減となりました。これに施設設備に対する寄付金や補助金、資産の処分等にかかる臨時的な収支を表す特別収支差額2億800万円の収入超過を加え、予備費を差し引いた基本金組入前当年度収支差額は3億9,500万円の収入超過となり、対前年度比較で7億6,700万円の減となりました。一方、基本金組入額は、施設設備あるいは将来の施設取得に係る積立金や基金などに充当するもので、13億7,600万円となり、対前年度比較で2億7,300万円の減となりました。

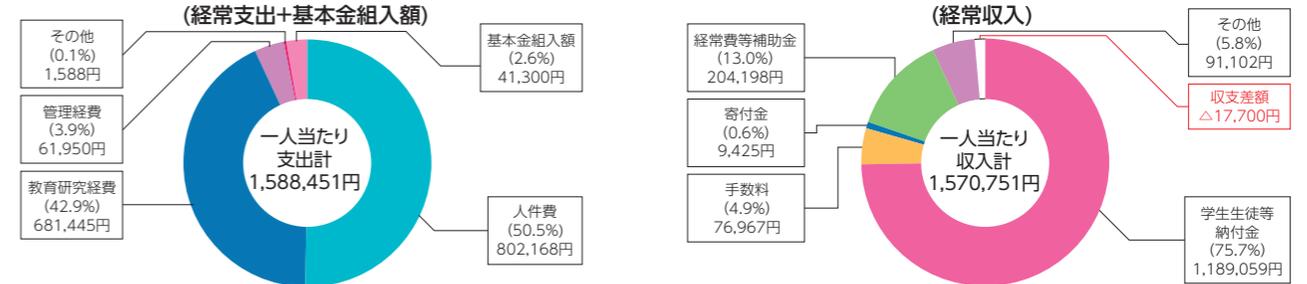
2023年度予算における事業活動収支の均衡状況を表す当年度収支差額は、基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額を差し引いた9億8,100万円の支出超過となり、対前年度比較で4億9,400万円の減となりました。この結果、当年度収支差額に前年度繰越収支差額を加えた翌年度繰越収支差額は、241億3,200万円の支出超過となりました。

また、この累積収支差額の外に、建物などを取得する際の借入金の未返済額にあたる基本金未組入額が34億3,900万円ありますので、実質上の繰越収支差額はこれを合わせた275億7,100万円の支出超過となります。

なお、2023年度の予算書・事業計画書をはじめ、関西大学の財務情報を「関西大学ウェブサイト」に掲載しておりますので、ご覧ください。



2023年度 事業活動収支予算における「学生生徒等一人当たりの経常的な支出とこれを賄う収入」



(注) 1 事業活動収支予算における経常的な支出(教育活動支出、教育活動外支出、基本金組入額)及び収入(教育活動収入、教育活動外収入)の予算額を、科目ごとにそれぞれ予算学生数33,263人(大学院・学部・留学生別科・高校・中学校・小学校・幼稚園の学費納入者合計)で除して、学生生徒等一人当たりの平均値を示したものである。
2 「基本金組入額」とは、校地、校舎、機器備品、図書などの取得、あるいは、そのための借入金の返済、又は将来取得のための積立金などの主として資本的支出に充てる額である。

資金収支予算書(総括) 2023年4月1日から2024年3月31日まで

支出の部				収入の部			
科目	2023年度予算	2022年度予算	増減	科目	2023年度予算	2022年度予算	増減
1 人件費支出	26,599,260	26,585,178	14,082	1 学生生徒等納付金収入	39,526,899	39,512,219	14,680
2 教育研究経費支出	17,237,415	16,365,672	871,743	2 手数料収入	2,562,886	2,633,975	△ 71,089
3 管理経費支出	1,851,896	1,817,057	34,839	3 寄付金収入	409,000	320,000	89,000
4 借入金等利息支出	5,939	6,883	△ 944	4 補助金収入	6,813,987	6,530,103	283,884
5 借入金等返済支出	910,000	1,003,770	△ 93,770	5 資産売却収入	669	500	169
6 施設関係支出	2,816,043	1,954,919	861,124	6 付随事業・収益事業収入	1,055,505	1,065,200	△ 9,695
7 設備関係支出	2,112,618	2,142,386	△ 29,768	7 受取利息・配当金収入	519,207	579,578	125,629
8 資産運用支出	2,376,546	2,391,934	△ 15,388	8 雑収入	1,455,421	1,472,915	△ 17,494
9 その他の支出	2,387,086	2,613,337	△ 226,251	9 借入金等収入	800,000	400,000	400,000
10 予備費	600,000	600,000	0	10 前受金収入	7,009,085	6,940,528	68,557
11 資金支出調整勘定(小計)	△ 2,312,027	△ 2,370,895	58,868	11 その他の収入	1,658,566	2,239,310	△ 580,744
12 翌年度繰越支払資金	(54,584,776)	53,110,241	1,474,535	12 資金収入調整勘定(小計)	△ 7,984,264	△ 8,437,495	453,231
	13,983,771	14,741,586	△ 757,815	13 前年度繰越支払資金	(53,826,961)	53,070,833	756,128
					14,741,586	14,780,994	△ 39,408
支出の部合計	68,568,547	67,851,827	716,720	収入の部合計	68,568,547	67,851,827	716,720

(注)「2022年度予算」は第1次補正後予算を示す。

事業活動収支予算書(総括) 2023年4月1日から2024年3月31日まで

事業活動収入の部				特別収入の部			
科目	2023年度予算	2022年度予算	増減	科目	2023年度予算	2022年度予算	増減
1 学生生徒等納付金	39,526,899	39,512,219	14,680	1 資産売却差額	669	500	169
2 手数料	2,562,886	2,633,975	△ 71,089	2 その他の特別収入	216,020	112,138	103,882
3 寄付金	334,000	330,000	4,000	特別収入計	216,689	112,638	104,051
4 経常費等補助金	6,793,967	6,508,965	285,002				
5 付随事業収入	1,055,505	1,065,200	△ 9,695	科目	2023年度予算	2022年度予算	増減
6 雑収入	1,455,421	1,472,915	△ 17,494	1 資産処分差額	8,842	15,449	△ 6,607
教育活動収入計	51,728,678	51,523,274	205,404	2 その他の特別支出	0	0	0
				特別支出計	8,842	15,449	△ 6,607
				特別収支差額	207,847	97,189	110,658
科目	2023年度予算	2022年度予算	増減	予備費	600,000	600,000	0
1 人件費	26,718,390	26,497,458	220,932	基本金組入前当年度収支差額	394,990	1,162,483	△ 767,493
2 教育研究経費	22,682,040	21,715,037	967,003	基本金組入額合計	△ 1,375,919	△ 1,649,307	△ 273,388
3 管理経費	2,054,373	2,032,180	22,193	当年度収支差額	△ 980,929	△ 486,824	△ 494,105
4 徴収不能額等	0	0	0	前年度繰越収支差額	△ 23,150,608	△ 22,663,784	△ 486,824
教育活動支出計	51,454,803	50,244,675	1,210,128	翌年度繰越収支差額	△ 24,131,537	△ 23,150,608	△ 980,929
教育活動収支差額	273,875	1,278,599	△ 1,004,724				
科目	2023年度予算	2022年度予算	増減				
1 受取利息・配当金	519,207	393,578	125,629				
2 その他の教育活動外収入	0	0	0				
教育活動外収入計	519,207	393,578	125,629				
科目	2023年度予算	2022年度予算	増減				
1 借入金等利息	5,939	6,883	△ 944				
2 その他の教育活動外支出	0	0	0				
教育活動外支出計	5,939	6,883	△ 944				
教育活動外収支差額	513,268	386,695	126,573				
経常収支差額	787,143	1,665,294	△ 878,151				

(参考)

事業活動収入計	52,464,574	52,029,490	435,084
事業活動支出計	52,069,584	50,867,007	1,202,577

(注)「2022年度予算」は第1次補正後予算を示す。

予想貸借対照表 2024年3月31日

資産の部				純資産の部			
科目	2023年度末	2022年度末	増減	科目	2023年度末	2022年度末	増減
固定資産	214,490,727	213,076,769	1,413,958	基本金	230,448,662	229,072,743	1,375,919
有形固定資産	104,762,541	105,336,564	△ 574,023	第1号基本金	206,953,081	205,579,598	1,373,483
特定資産	108,214,635	106,163,089	2,051,546	第3号基本金	20,082,581	20,080,145	2,436
その他の固定資産	1,513,551	1,577,116	△ 63,565	第4号基本金	3,413,000	3,413,000	0
流動資産	15,595,722	16,344,367	△ 748,645	繰越収支差額	△ 24,131,537	△ 23,150,608	△ 980,929
資産の部 合計	230,086,449	229,421,136	665,313	翌年度繰越収支差額	△ 24,131,537	△ 23,150,608	△ 980,929
負債の部				純資産の部 合計	206,317,125	205,922,135	394,990
固定負債	13,296,337	12,924,408	371,929	負債及び純資産の部 合計	230,086,449	229,421,136	665,313
流動負債	10,472,987	10,574,593	△ 101,606				
負債の部 合計	23,769,324	23,499,001	270,323				

学部・研究科・併設校トピックス

法学部／法学研究科

授業で分からないことがあったら

最近の学生は私の時代に比べて(私は1987年本学部入学)恥ずかしがりや遠慮がちな人が増えたように感じます。授業中に挙手して質問する人や授業後に質問に来る人も減りました。直接質問したくてもなかなか踏み切れない時のお勧めが、担当教員の論文や著作を調べることです。多くの先生が自分の研究成果に基づいて授業するので、その著作物の中に授業よりも詳しい説明が見つかることも少なくありません。インターネットでも多くが閲覧できます。それにレポートなどで自分の論文に触られてうれしくない先生はいないでしょう。
(教学主任 河村厚教授)

文学部／文学研究科 東アジア文化研究科

継続と断絶

2022年12月に日中韓次世代研究者フォーラムを開催しました。今回は、2年ぶりに、韓国・嶺南大の院生を招へいしての対面開催と、遠隔の併用で行いました。生身でしか伝わらない発表者の情熱や、討論の場の緊張感をひしひしと感じ、充実した時間でした。一方、2年ぶりの対面開催では、記憶違いや、段取り・準備物のミスなどが生じました。数年後なら問題はさらに大きかっただろうと安堵する半面、断絶による慣習や伝統の脆さ、継続の大切さにも思いを巡らせる機会となりました。
(東アジア文化研究科副研究科長 篠原啓方教授)

経済学部／経済学研究科

「学而時習之」の勧め

「論語」の巻頭には、「学而時習之」の言葉があります。学ぶだけでなく、「時にこれを習う」という学問の仕方を強調したのです。大学の学習においても、授業の学びのほか、予習・復習・練習も確実に行うことが必要です。新型コロナウイルスのフェードアウトにつれて、フィールドワークを取り入れたゼミナールの実習活動も、学問に対する理解を深めるためにさらに展開されるでしょう。経済学部の勉強では、「学」と「習」を重ねて世の中の現実的課題を問う、このような学問の仕方を実践しましょう。
(教学主任 甲斐成章教授)

各学部・研究科・併設校のさまざまな活動や取り組みなど、トピックスや皆さんへのメッセージをお届けします。

商学部／商学研究科

KUBIC2023の応募受付開始!

KUBIC(関西大学ビジネスプラン・コンペティション)では、5月8日(月)～6月6日(火)までビジネスプランの応募を受け付けます。応募にあたっては、協賛団体が提示したテーマについてのビジネスプランを募るテーマ部門と自由な発想で考えられた独自のビジネスプランを募る自由応募部門があります。皆さんのアイデアを学んだ知識と掛け合わせで実現する機会です。詳細はKUBICのウェブサイトをご確認ください。皆さんのご応募をお待ちしています。

(西村成弘教授)

社会学部／社会学研究科

戻ってきたアレ

2020年度から2022年度の間にはできなかったコロナ禍前の春学期が戻ってきました。この時期の恒例行事といえば各種団体によるアレ、そう「新歓」です。歓迎される側の1年次生の皆さんは「楽しい」時期かと思えます。歓迎する側の上位年次生は経験がほとんどないでしょうから、手探りかもしれません。試行錯誤しながら新しい仲間を温かく迎えてもらえれば、と思います。ただし!羽目を外さないように。節度を持って気持ち良く活動を行ってほしいと思います。

(副学部長 小川一仁教授)

政策創造学部／ガバナンス研究科

卒業生

「国際アジア研究の基礎(国際アジア比較法政策論)」は、1年次生向けの開講科目です。2022年度は2人の卒業生が、ゲストとして講演をしてくれました。1人は京都大学の博士課程で、ケニアの小規模農民について、もう1人は英国・ケンブリッジ大学の博士課程で、気候変動と民主主義について研究しています。2人とも、政策創造学部を卒業後は民間企業で働き、その後、大学院に進学しました。政策創造学部卒業生の進路はさまざまです。ますますの活躍を応援しています。
(柄谷利恵子教授)

外国語学部／外国語教育学研究科

コミュニケーションの素地

入試監督業務で教卓でのアナウンスを担当すると、解答用紙を配られた時、問題用紙を配られた時、出席票を回収された時、解答用紙を回収された時、合計4回軽く会釈する受験生が半数ぐらいいることに気が付きます。無意識下の行動でしょうが、気持ちの良いnon-verbal communicationだと思います。何かを渡したり受け取ったりする時の一言や授業開始時のあいさつなどは、ちょっとした言葉の交換ですが、重みを感じます。これらを大切にしようとする気持ちが、豊かなコミュニケーションの元になるのだと思います。
(田尻悟郎教授)

人間健康学部／人間健康研究科

コロナ禍に学ぶ確率論の現代社会

ここ数年、新型コロナウイルスの恐怖に身をすくませる日々が続いてきましたが、その後、若者からは普通の病気持ちになってきたところに、本年5月から政府の対応もインフルエンザと同程度になるようです。その過程で我々が学んだのは、マスコミやインターネットの情報だけでなく、専門家の意見さえうのみにできない現実でした。そもそも科学的な見解に「絶対」を求めるのは筋違いで、どれを選んでもリスクがある一方、選ぶチャンスは与えられるのが現代社会の利点であり、難点でもあるようです。

(副学部長 西山哲郎教授)

総合情報学部／総合情報学研究科

高槻キャンパス祭が復活します

5月28日(日)、3年ぶりに高槻キャンパス祭を対面にて実施予定です。学部創設時、祭典実行委員会と教職員が一体となり、一から創り上げた高槻キャンパス祭。それから25年の歳月をかけて積み上げてきたノウハウの継承は、新型コロナウイルスによって阻まれました。したがって今年のキャンパス祭は、新たな一歩を踏み出すための土壌作りとなりますが、良い土壌を作り、よりパワーアップしたキャンパス祭へと進化させるためには皆さんの協力が不可欠です。ぜひ奮ってご参加ください!

(学部長 名取良太教授)

社会安全学部／社会安全研究科

ミュージアのもう一つの図書館

ミュージアムには大学図書館とは別に高槻市立図書館があります。「ミュージアム子ども分室」が正式名称で、並んでいる本は児童向け図書のみですが、他館の本をインターネットで予約すると数日で届き借ることができます。高槻市は公共図書館としては珍しく漫画を所蔵しています。私も里中満智子先生の『天上の虹』などを読みました。貸出・返却がセルフサービスなので待ち時間がないのも良いです。高槻市に通勤・通学していれば貸出カードを作れるので、社会安全学部生はぜひ利用してください。
(林能成教授)

心理学研究科

関西大学の心理学の拠点として

心理学研究科は2023年4月から、文学部、社会学部、人間健康学部の心理学系教員が共同で運営する形になりました。それぞれの学部の心理学教育を踏まえ、大学院で一つにまとまることで、心理学の多様な領域をカバーし、高度な専門教育・研究を行うことが可能になりました。3つの学部にまたがる大学院という長所を生かし、心理学の拠点として展開していきます。心理学に関する学外からのお問い合わせもあり、関西大学における心理学の「看板」としての役割も果たしていきたいと思っています。

(研究科長 申崎真志教授)

関西大学北陽高等学校

高校生活初めての行事も...



ようやく復活しつつある学校行事ですが、1月には、1年生のカルタ大会と1、2年生によるマラソン大会を実施しました。コロナ禍で中止が続いていたために、在校生にとってはどちらも未経験の行事でしたが、以前と同等以上の盛り上がりの中で終わることができました。
(教頭 吉村聡人教諭)

システム理工学部・環境都市工学部・化学生命工学部／理工学研究科

初めての卒業研究指導を振り返って

私事ですが2021年度4月より関西大学システム理工学部数学科に着任し、2022年度に初めて4人の卒業研究指導を担当しました。着任してから初めての研究指導でありましたので、まずは私の卒業研究に来てくださった学生がどのような動機を持ち、どのようなキャリアプランを考えておられるのか、何うことから始めました。私個人の考えとしては、卒業研究は学生自身が自ら動機を持って行うことが重要で、先生から与えられたテーマを受動的にこなすようなことはしてほしくありません。例えば、4人のうちの1人は将来的にゲームの

シナリオ制作の仕事をしたと言いました。私自身はゲームの専門家ではありませんが、音楽ゲームを作成している会社の知り合いに相談したところ、決定木を使いLeague of Legendsの対戦データを解析してみると、どの要因が勝敗を分けるカギとなったのかなどが分析できて面白いのではなにかという示唆が得られました。その示唆を受け、その学生には決定木の基礎から勉強しプログラムに実装し、実際にデータの解析をするところまで取り組んでもらいました。解析結果からは実際にLeague of Legendsの初心者がか心得ておく必

要がある事柄が、ちゃんとデータ解析から浮かび上がってきました。このように機械学習を学ぶには、それを実際のデータに適用し、実感を持ってその理論を理解することが大変重要です。この経験は今後も学生にとってシナリオ制作などをする上でも役に立つと思います。卒業研究では必ずしも皆さんが希望する研究室に配属されるとは限りませんが、自分なりの動機を持って卒業研究に取り組む、皆さんの卒業研究が有意義なものとなりますよう祈念いたします。
(システム理工学部 寺本央准教授)

Attention 大学からの重要なお知らせ

<p>2023年度 春季人権 啓発行事</p>	<p>人権問題に関する講演会を下記のとおり開催します。今年度はZoom開催と対面形式併用の講演会として行います。視聴いただくZoomURL等の講演会詳細は講演の一週間前をめどにお知らせしますので、多くの学生・教職員のご参加をお待ちしています。なお開催方法については、新型コロナウイルス感染症の流行状況や本学が定めている事業活動レベルに応じて変更となる場合がありますので、その場合は改めてインフォメーションシステムでお知らせします。</p>	<p>5月29日(月) 第5時限</p> <p>講演 共生社会のためにデジタル技術ができること テーマ: ~目に見えない障害(精神・発達)とのつきあかたを考へる~ 講師: 木村 正子氏 (東京大学総務プロシット・韓国国際建設計画推進部 客員講師 学術専門職員・デジタルファブ리케이션ジョブマネージャー) 時間: 16:20~17:50 場所: 高槻キャンパス</p>
<p>4月12日(水) 第3時限</p> <p>講演 母子トンネル事故と組織罰 ※終了 テーマ: ~事故遺族として思うこと~ 講師: 松本 邦夫・松本 和代氏 (母子トンネル事故遺族 組織罰を実現する会副代表・会員) 時間: 13:00~14:30 場所: 高槻ミュージアムキャンパス</p>	<p>5月16日(火) 第4時限</p> <p>講演 誰もが"functionする社会"を目指して テーマ: ~メンタルヘルスや発達障害のサポートの現場から~ 講師: 岸田 耕二氏 (社会福祉法人すいせい 理事長) 時間: 14:40~16:10 場所: 千里山キャンパス</p>	<p>5月30日(火) 第1時限</p> <p>講演 SARAYAはなぜSDGsビジネスを テーマ: 展開するようになったのか 講師: 代島 裕世氏 (サラヤ株式会社取締役、コミュニケーション本部本部長(CCO)) 時間: 9:00~10:30 場所: 千里山キャンパス</p>
<p>5月11日(木) 第2時限</p> <p>講演 民主主義の限界に翻弄される人類 テーマ: ~ウクライナ戦争やトルコ・シリア大地震を通して~ 講師: 岩村 義雄氏 (一般社団法人 神戸国際支線機構 理事長) 時間: 10:40~12:10 場所: 千里山キャンパス</p>	<p>5月19日(金) 第2時限</p> <p>講演 ビッグイシューの取り組みと テーマ: 販売者が語る半生 講師: 吉田 耕一氏 (有限会社ビッグイシュー・日本 大阪事務所長) 時間: 10:40~12:10 場所: 千里山キャンパス</p>	<p>6月19日(月) 第3時限</p> <p>講演 「だからこそ」を伝える道を テーマ: ~日常に埋まった差別や偏見の種を掘り起こそう! 講師: 片岡 亮太氏 (和太鼓奏者、社会福祉士、筑波大学附属視覚特別支援学校音楽科非常勤講師) 時間: 13:00~14:30 場所: 堺キャンパス</p>

※手話通訳、パソコン文字通訳を準備いたしますので、必要な場合は、開催日の一週間前をめどに学長課(MAIL:gakuchohisho@ml.kandai.jp)へご連絡ください。

関大トピックス

2023年度入学式を挙行



4月1日、関西大学入学式を千里山キャンパスで挙行し、全学部で6,586人の新生が新たな学生生活をスタートさせました。また2日には大学院入学式を挙行し、853人の大学院生が誕生しました。

式辞で前田裕学長は「これからの4年間は、どのような知識を学び、どのような体験をするのかを、自分で計画して、実行する貴重な時間です。一生忘れることのない、新たな人生の1ページ



が今日から始まります。有意義な学生生活となるよう、楽しく健やかに過ごしてください」と新生にエールを送りました。

活気に溢れるキャンパス-新生生オリエンテーション始まる

4月2日からは、学部案内や各種ガイダンスなどのオリエンテーションが始まりました。キャンパス内ではクラブ・サークル団体の学生が設置したブースで、入部の勧誘に耳を傾ける新生が数多く見受けられました。千里山キャンパスの総合図書館前や悠久の庭ではステージパフォーマンスが行われ、コロナ禍以前の明るく楽しい雰囲気に戻ってきました。



KAISERS TVがKDDI賞「大会・プロモーションに関する優秀取組」で優秀賞を受賞!

大学スポーツ協会「UNIVAS」が主催するUNIVAS AWARDS 2022-23において、KAISERS TVによる「第45回総合関関戦における多項目同時LIVE配信」がKDDI賞「大会・プロモーションに関する優秀取組」で優秀賞を獲得しました。KAISERS TVは本学総合情報学部の公認団体「MCS」から発足した団体です。

3月6日に行われたセレモニーで、レッドカーペットを歩いたKAISERS TVの小林愛依前代表(総合情報学部4年次生)は「このような素敵な賞をいただけたことをとてもうれしく思います。(レッドカーペットを歩いて)ハリウッド女優になったみたいいな感じがして、歩くことすらとても緊張しました」と受賞時の心境を振り返りました。



優秀賞を受賞したKAISERS TVの小林前代表
(写真提供:永富スポーツアドミニストレーター)

よもやまばなし
関大人

四方山話 ◆ 「人との違いこそが価値」 化学系生命工学部助教 奥野 陽太



私は化学系の教員であるので多くの時間を学生と共に実験室で過ごす。研究室に初めて配属された学生は初歩的な実験から開始するが、最初の実験との向き合い方には面白いくらい個性が出る。最終的には皆研究のプロとしてのスタイルを身に付けて卒業していくのだが、それでも最初に見た個性は失われない。三つ子の魂百までである。

昨今は多様性の時代だといわれる。外から見て分からなくとも、誰もがマイノリティな側面を内に抱えていると思う。このマイノリティ、すなわ

ち人との違いが個性であり、価値のあるものである。この個性があれば、他の人が苦とすることを得意にすることさえ可能であり、「こだわり」を持ったものの見方は化学におけるクリエイティビティの原動力となる。

型破りが世界を変えるといわれるが、型破りは型があってこそ。大学でしっかり学び、生きていく世界における慣例的なスタイルを身に付ける。その後は自分の個性を生かし、型を破って世界を創造してほしいと願う。

編集後記

関西大学のオープンキャンパスで、高校生らが本学への進学を決める意外な動機の一つが「緑」です。大人は「なーんだ」と思うかもしれませんが、この「緑」が結構大切です。なぜなら悩み多き青春を駆け抜ける若者にとって、その中にいるだけで、温かく包んでくれ癒してくれるからです。その記憶は卒業しても消えないようで、例えば千里山キャンパスの学生会館前にあるヒマラヤザクラ。まわりの落葉樹が寒々とする真冬に咲くことから、「懐かしい」とカメラを向ける卒業生もいます。それぞれの思い出のつまった「緑」です。(広報課 深井麗雄)



関西大学通信 “KANDAI STYLE”

発行日:2023年5月1日

発行:関西大学広報委員会

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

電話:06-6368-1121 (大代表)

感染拡大予防策を講じた上で、取材や制作を行っています。

今月の表紙

四季折々に私たちの心をなごませる花。

今月号の表紙はキャンパス内に咲く花や高木を掲載しました。特集「関大花マップ 2023」と併せてご覧ください。